

## 1. 福岡市内河川水における向精神薬の実態調査

環境科学課 小原 浩史・宗 かよこ  
平野 真悟・中牟田 啓子

全国環境研会誌

「麻薬及び向精神薬取締法」によって規制されている物質の中から、標準品として入手可能であり、一斉分析が行われていない22物質の向精神薬類について、LC-MS/MSを用いた一斉分析法を開発した。また、平成23年5月に福岡市内を流れる各河川環境基準点の最下流域14地点において実態調査を行った。調査の結果、14河川中7河川において11物質の向精神薬が検出された。さらに、調査対象の向精神薬22物質について、甲殻類を用いた遊泳阻害試験を行い水生生物に対する生態リスク評価を試みた。